

## 令和4年度 地方創生推進交付金事業結果

交付対象事業名		交付対象事業の総合戦略での位置付け			交付対象事業の概要			
多世代交流施設を起点としたコミュニティ活性化事業		旭市総合戦略において重点戦略の一つとして位置づけられた「旭市生涯活躍のまち構想」の実現を図るもので、本市の最大の課題である人口減少に対して必要となるものである。			1. コミュニケーションマネージャー育成事業 「地域住民同士」や「地域住民と都市住民」のコミュニティの橋渡し役となる人材を、多世代交流施設「おひさまテラス」を活動の場として、他地域で先進的なまちづくり活動を行っている各種団体からの指導・助言を受けながら、施設運営の実践を通して「コミュニケーションマネージャー」として育成する。 2. 地域コミュニティ創出プログラム事業（「工作」、「図書」、「スモールビジネス」） 「新たなコミュニティの創出」に主眼を置いた地域住民等が気軽に参加しながらコミュニティ活動への関心・参画意欲向上を促す各種プログラムを企画・立案・実施し、多世代・多様なコミュニティ形成を促す。			
事業期間		交付金対象事業費		うち交付金充当額		支出内容		
R4.4～R5.3		23,694,000円		10,800,000円 (交付決定額10,800,000円)		おひさまテラス指定管理料（指定管理業務の業務内容の1つとして本交付金事業を実施）		
重要業績指標(KPI)の名称		事業開始前 (令和3年度)	令和4年度の増減		達成状況	達成状況について	令和5年度 増分の目標値	令和3～5年度 増分の目標値 (累計)
			目標値	実績値				
①	コミュニケーションマネージャー育成人数 (人/年度)	5 (5)	+10 (15)	+10 (15)	達成	地域で活躍する市内若手経営者を巻き込んだ運営体制を整えて人材を確保し、開業前の集合研修や日常のOJT等によりスキル向上を図れたことから、達成した。	+10	+25
②	地域コミュニティ創出プログラム事業から形成されたコミュニティ数(団体/年度)	-	+20 (20)	+23 (23)	達成	外部人材の伴奏支援を受けながら、コミュニケーションマネージャーがプログラムを実施。プログラムをきっかけに参加者同士のネットワークができる等により、達成した。	+20	+40
③	スモールビジネス支援活動を通じた起業・創業者数(人/年度)	-	+5 (5)	+6 (6)	達成	特技や趣味等で小商いや地域貢献等をしたと考えている地域の人たちを発掘し、その後押しをテーマとしたコミュニティ創出プログラムに取り組んだことから達成した。	+10	+15
④	地域コミュニティ創出プログラム事業のプログラム参加者数(人/年度)	-	+500 (500)	+1,593 (1,593)	達成	施設が持つ機能を活用した施設主催のプログラムを102件実施したことにより、達成した。	+1,000	+1,500
重要業績指標(KPI)についての自己評価						令和5年度の事業内容		
「①コミュニケーションマネージャー育成人数」 ・地域で活躍する市内若手経営者を巻き込んだ取組体制を整えて、まちづくりに関心を持つ地域人材を確保したほか、開業前の集合研修や日常でのOJT等の場面で外部人材のノウハウ提供を受け、スキル向上を図れたことから、達成できた。  「②地域コミュニティ創出プログラム事業から形成されたコミュニティ数」、「③スモールビジネス支援活動を通じた起業・創業者数」、「④地域コミュニティ創出プログラム事業のプログラム参加者数」 ・コミュニケーションマネージャー（以下「CM」）が館内利用者とのコミュニケーションを通じて蓄積した情報を活用することで、各種地域コミュニティ創出プログラムへの参加につなげる等、CMの取り組みがKPI②、③、④の実績に対してもプラスに働き、達成できた。						・外部人材のサポートを徐々に減らし、将来的に地域人材が自立して運営できる体制を整えながら、さらなる地域人材の発掘・育成に努める。  ・外部人材の後方支援を受けながら、地域人材、指定管理者等が主体となって、住民が気軽に参加してコミュニティ活動への関心・参画意欲向上を促す各種プログラムを本格実施する。		